

「平成 2 2 年度
全国学力・学習
状況調査」結果
公表

7月30日に文部科学省から「平成22年度全国学力・学習状況調査」結果が公表されました。同時に山口県の状況を速報として発表し、Webページに掲載いたしました。

(<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50900/gakuryokutyousa/h22top.html>)

今回は、その後の分析で明らかになった山口県の小・中学校の状況を保護者の方に、ご紹介します。

小・中学校ともに
全国平均を上
回る！

今回の学力調査結果は、平均正答数でみると、小・中学校ともに全国平均を上回る結果でした。

平均正答数	小学校 (全56問)	中学校 (全95問)
山口県	40.6	63.3
全国	40.3	62.2

○学力調査

(台形の面積)

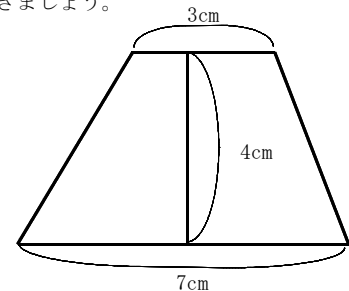
【小学校算数】

山口県の児童は、台形の面積の求め方をよく理解しています！

	正答率
山口県	75.2%
全国	70.1%

+5.1

(2) 下の台形の面積を求める式と答えを書きましょう。



【正答例】 $(3 + 7) \times 4 \div 2 = 20$ 答え (20 cm^2)

(敬語の使い方)

【中学校国語】

山口県の生徒は、適切な敬語を選択できます！

10 三 次のアからオの文では、()の中の1から4までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つずつ選びなさい。

- 参観日には父が学校へ来ると (1 申して 2 おっしゃって 3 話されて 4 申されて) ありました。

	正答率
山口県	56.9%
全国	52.8%

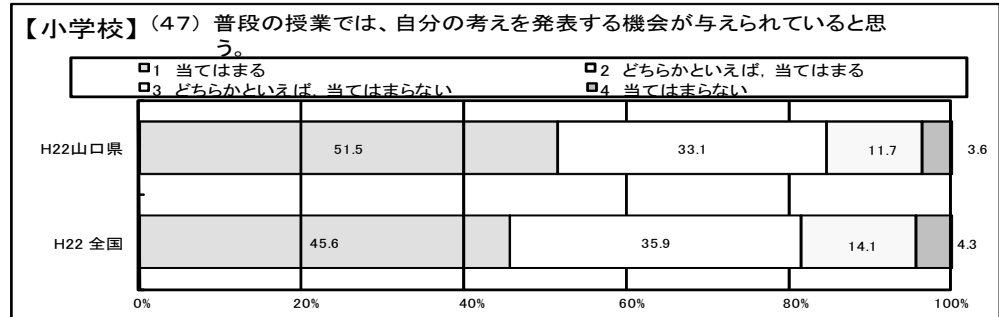
+4.1

○学習状況調査

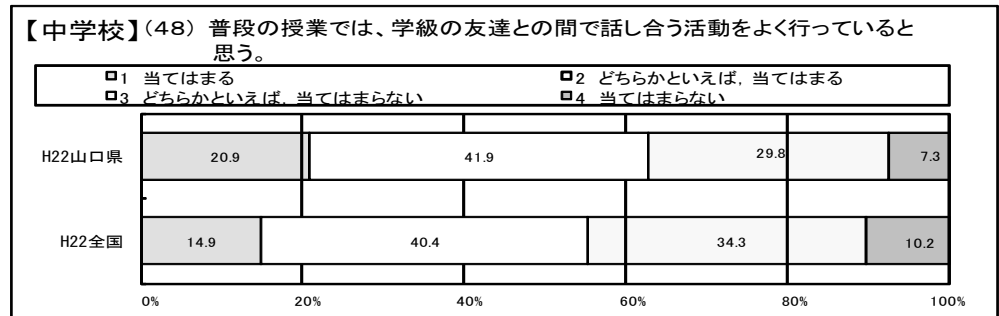
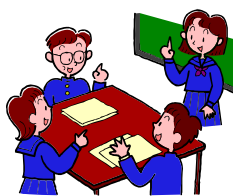
児童生徒に対する質問紙の調査からは、「早起き」等の基本的な生活習慣や「近所の人への挨拶」「学校のきまりを守る」等の規範意識は、これまでと同様、全国と比べて望ましい傾向が明らかになりました。

また、下記のように「自分の考えを発表する機会が与えられている」「話し合う活動をよく行っている」と思う児童生徒の割合は全国に比べて高い状況が明らかになりました。

(発表の機会)



(話し合い活動)



基礎・基本の一部に課題！

今回の調査結果から、基礎的な内容の一部など、全国と比べて課題とみられる状況も明らかになっています。

(わり算や分数)

【小学校 算数】

問 2ℓのジュースを3等分すると、1つ分の量は何ℓですか。答えを分数で書きましょう。

正答 : $\frac{2}{3} \ell$

	正答率
山口県	31.1%
全国	40.2%

-9.1

(ことわざ)

【中学校 国語】

問 家の人から「試験の直前なになって勉強を始めるのは『泥棒を捕らえて縄を縛う』ようなものだ。」と言われました。家の人のこの言葉には、どのような思いが込められていると思いますか。(選択式)

	正答率
山口県	73.4%
全国	75.6%

-2.2

正答：何かあったときに困らないように、そのための用意を前もってしておくことが大切だという思い。

山口県の子どものたちの状況を踏まえて、学校では今後も児童生徒の学習内容や学習指導の工夫改善に取り組みます。今後ともご協力をお願いします。